

平成31年度 大阪府立泉尾・大正白稜高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

日時 令和元年11月25日（月） 午後3時40分～4時50分

場所 大阪府立泉尾・大正白稜高等学校 アクティブラーニング教室

出席者 ◆協議会会長 堤 宏 地域の住民 (大正東中学校校長)  
◆協議会委員 加藤 知美 保護者 (PTA実行委員)  
角元 雄一 地域の住民 (大正ものづくりフェスタ実行委員)  
辻井 勝 学校運営に資する活動 (同窓会会長)  
吉田 優子 学校運営に資する活動 (キャリアコンサルタント)  
辻野 けんま 学識経験者 (大阪市立大学 准教授)  
◇教職員  
吉村 烈 校長  
山本 益久 事務局長 (教頭)  
大見 真一 事務局員 (教頭)  
法橋 秀晃 事務局員 (事務長)  
松岡美弥子 事務局員 (首席)  
中西 真一 事務局員 (首席・教務主任)  
足立 恒也 事務局員 (総務部主任)  
広瀬 紳之助 事務局員 (生徒指導部主任)  
稲村 知子 事務局員 (特別活動部主任)  
磯部 維 事務局員 (保健部主任)  
加藤 由紀 事務局員 (進路指導部主任)  
角野 幸男 事務局員 (1学年主任)  
岡鼻 正敏 事務局員 (2学年主任)  
森脇 教行 事務局員 (3学年主任)

14:25～15:15 授業見学

1 開会 (事務局)

2 あいさつ (校長)

3 出席者紹介

- ・協議会委員、教職員出席者の紹介
- ・資料の説明

4 協議事項

〈平成31年度学校経営計画の進捗状況について〉

◇校長より説明

【泉尾】

- ・めざす学校像について
- ・基礎学力を定着させり取り組みについて  
学習活動の充実  
充実した授業づくり
- ・自尊感情や規範意識を育てる取り組みについて  
生きる力の醸成  
教育相談体制の確立
- ・人と協働できる人材育成について  
キャリア教育
- ・地域と連携する取り組みについて  
地域との交流  
広報活動の充実
- ・学校の運営体制について  
学校改革の推進

【大正白稜】

- ・めざす学校像について

- ・ 考え抜く力を育むために  
学習活動の充実  
充実した授業づくり
- ・ 人と協働する力を育むために  
社会人としてのルールやマナーの習得  
生徒理解の促進
- ・ 踏み出す力を育むために  
キャリア教育の充実
- ・ 創造する力を育むために  
発表機会の充実  
地域との交流
- ・ 学校の運営体制について  
働き方改革の推進  
研修の充実

〈授業アンケート・学校教育自己診断について〉

◇教頭より説明

- ・ 第1回結果概要
- ・ 学校教育自己診断の実施時期及び方法について

〈意見交換〉

- ・ 働き方改革について、どのような対応ができるのか？  
→職員会議の回数の見直しや部活動においては、複数顧問制にすることで負担軽減につながる。
- ・ 公式ツイッターについてフォロワー数と更新頻度？  
→フォロワー数133名、更新頻度は原則毎日。
- ・ 指定校推薦の大学数は？ →30校程度
- ・ 将来的に文化祭を2日間実施する理由？  
→内容の充実に伴い、様々な活動の場を生徒に提供していきたい。
- ・ 就職、進学生徒の割合はどうか？  
→年度ごとに傾向がさまざま。今年度は7割近い生徒が就職を希望。
- ・ スクールカウンセラーの利用状況  
→3年生の活用が多い。各学年3～4名の生徒が利用し、約30分の面談を実施。

5 諸連絡（事務局）

- ・ 次年度の運営協議会等について

6 閉会（事務局）